

氏 名 石井 重成 (ISHII Kazunori)

所 属 社会学部社会学科

職 種 准教授、社会連携委員長

生年月日 1986 年 6 月 17 日

[履 歴]

[学 歴]

2009 年 3 月 国際基督教大学教養学部社会科学科 卒業

[学 位]

学士 (社会学)

[職 歴]

2009 年 4 月 アビームコンサルティング株式会社

2012 年 11 月 釜石市役所 復興推進本部事務局主査

2015 年 4 月 同上 総務企画部総合政策課まち・ひと・しごと創生室室長

2016 年 4 月 同上 総務企画部オープンシティ推進室室長

2017 年 3 月 一般社団法人地域・人材共創機構 代表理事 (現在に至る)

2019 年 4 月 青森大学客員准教授

2021 年 4 月 青森大学准教授 (現在に至る)

2022 年 4 月 総務省地域力創造アドバイザー (現在に至る)

[受 賞]

特記事項なし

[所属学会]

デジタル人材育成学会・役員

[教育活動]

[担当科目]

地域社会学、地域計画論、地域社会特講Ⅰ、コミュニティ専門演習

[卒業研究指導]

2024 年度 : 10 名 (うち 4 年生 5 名)

2025 年度 : 11 名 (うち 4 年生 6 名)

[教育指導に関する特記事項]

- コンサルティングファームにおける事業組織開発、被災地行政における復興創生マネジメント、NPO の設立・運営、官庁系アドバイザー等の実務経験、ならびに、全国でモデル事業や地域活性に取り組む先駆者らとのネットワークを活用した、実社会でパフォーマンスを発揮するための生きた学び

を提供。

[研究活動]

[研究テーマ]

- 震災復興論（東日本大震災からの復興プロセスと社会変容、制度比較）
- 地域創生論（官民共創による創発的まちづくり、中間支援組織論）
- ローカルキャリア論（地域で自分らしく豊かに暮らすためのキャリア開発）

[著書、論文、総説]

なし

[学会発表]

なし

[その他著作・寄稿]

- 「官民共創をカタチにする 3 つの視座」、東北活性研、2023
- 「ポストコロナ時代の地方創生を考えるーローカルキャリアと越境学習の視点からー」、都市とガバナンス、2022
- 「Arts of Local Career ローカルキャリア白書 2020」、2020
- 「Arts of Local Career ローカルキャリア白書」、2019
- 「ローカルキャリアの現在地」、全広連、2019
- 「持続可能なまちづくりを考える 地方創生、シェアリングエコノミー、SDGs を事例に」、技術と経済、2019
- 「「つながり」を生かした地域活性 Airbnb 社との連携等を事例に」、地方議会人、2019
- 「釜石市における「つながり」を生かした地域活性 Airbnb 社との連携等を事例に」、都市問題、2018
- 「地方自治体におけるシェアリングエコノミーの取り組み」、NIBEN Frontier11、2018
- 「カタリストであれ。21 世紀の公共性をつくろう」、東北復興新聞、2017
- 「復興と地方創生のあいだにあるもの オープンシティ釜石の戦略と実践」、国づくりと研修、2016
- 「復興課題の“本丸”とこれからの地域づくり」、地方自治職員研修、2016

[その他の活動]

- 青森県「青森県 DX 推進プラン策定委員会」副委員長（2022 年度～）
- 国土交通省「東北圏広域地方計画」有識者会議委員（2022 年度～）
- 青森市「東青地域移住・交流サポート協議会」アドバイザー（2021 年度～）
- 環境省「地域循環共生圏プラットフォーム構築事業」アドバイザー（2020 年度～2024 年度）
- 東北経済産業局「創造的復興プロジェクトチーム」ワーキンググループ委員（2020 年度）
- 復興庁「福島 12 市町村への移住・定住の促進等に関する調査事業」有識者会議委員

(2020 年度)

[公開講座、講演、セミナー]

- 課題解決の技巧と心持ちを考える（青森県課題解決ブートキャンプ）
- 地域探究学習に取り組む意義と、3つの“レンズ”（あおり創造学・探究セミナー2025）
- 地域で自分らしく、豊かに暮らすことのできる時代へ（Lightblue Meetup in ねぶた 2025）
- 協働・共創のまちづくりを考える（八戸市役所）
- ミクロとマクロから考える、地方創生とは何か（FDA 地方創生インターンシップ）
- 地域おこし協力隊の制度活用について（おいらせ町役場）
- 新しいコトを起こすための考え方ーまちづくり主体の構想と育成（第 18 期プラチナ構想スクール）
- “地域を担う人材の育成”を考える 7 つの視座（青森県中南地域連携事務所）
- 課題解決の技巧と心持ちを考える（むつ市役所）
- 地域探究学習に取り組む意義と、3つの“レンズ”（木造高校）
- なぜ、いま、“まちづくり会社”なのか？ ～観光物産協会の法人化を考える視点と事例について～（おいらせ町観光物産協会）
- 地域で自分らしく、豊かに暮らす。キャリア・インサイ的な小話（ローカルグッド創成支援機構）
- 地域探究学習に取り組む意義と 3 つの“レンズ”（三本木高校）
- 「復興」をみつめる 3 つの視点（いしかわ地域づくり復興塾）
- 新しいコトを起こすための考え方ーまちづくり主体の構想と育成（プラチナ構想スクール）
- まちづくり会社に求められる機能と稼ぐ力（ローカルグッド全国大会）
- もし、町の地域おこし協力隊が 100 人になったら…（柳津町役場）
- ミクロとマクロから考える、地方創生とは何か（FDA 地方創生インターンシップ）
- 能登半島地震復興の「ハブ機能」を考える（能登復興ネットワーク）
- 関係人口をまちづくりに生かす 3 つの視点（福島相双復興推進機構）
- 探究学習における地域課題の捉え方とプロジェクト形成のコツ（八戸東高等学校）
- 官民連携によるまちづくりを考える（五戸町まちづくり勉強会）
- “地域の価値を活かした共創”が生み出すイノベーション（Local X Forum）
- 高校生×大人ワールドカフェ（八戸市役所）
- 多様な人材と連携していくために大切なこと（東北経済産業局）
- 探究学習における地域課題の捉え方とプロジェクト形成のコツ（青森県教育委員会）
- 次世代のキャリア教育と持続可能な地域づくりを考える（柳津町教育委員会）
- SDGs と地域探究学習を考える（三本木高等学校）
- 問題解決・リサーチの方法論（青森県庁）
- 探究学習における地域課題の捉え方とプロジェクト形成のコツ（八戸西高等学校）
- 「関係人口」とは何かー解像度を上げる 3 つの論点（下北地域県民局）

- ミクロとマクロから見る「地方創生」の哲学（御祓川）
- 相手の心を動かすプレゼンテーション（松風塾高等学校）
- 地域産業の振興 ～釜石の復興・地方創生を事例に～（市町村アカデミー）
- 被災地で学んだ、不確実な時代を自分らしく生きるための 3 か条（熱中小学校白老分校）
- 釜石の復興まちづくりと、コミュニティ創発の肝（JICA）
- 被災地で学んだ、不確実な時代を自分らしく生きるための 3 か条（ちば銚子熱中小学校）
- 自分のキャリアはどう作る？～心の温度に従って生きる～（城南進学研究社）
- SDGs と青森の未来（青森南高等学校）
- 官民共創による地域づくり ～稼げる地域 DMO 設計を考える～（魚津市役所）
- 地域における創発的事業開発（ほくりく創業支援ネットワーク）
- 地域の未来を語り合うワールドカフェ（八戸市役所）
- 探究学習における地域課題の捉え方とプロジェクト形成のコツ（青森県教育委員会）
- 釜石の被災地復興に対峙してみた（武蔵野大学）
- 地域のまちづくり・コミュニティ創発-経営コンサルティング経験を経て見える世界（グローバルビジネス学会）
- ローカルキャリア研究から見てきた未来のキャリアデザイン（全国高等学校 PTA 連合会）
- 地方創生時代の“次世代型まちづくり”（くずまき観光地域づくり協議会）
- 自治体で新しいコトを起こすための考え方（ポケットマルシェ）
- 自分らしいキャリアを巡る旅と共感を生むプロジェクトづくり（三本木農業恵拓高等学校）
- 被災地復興から学んだ共感を生むプロジェクトづくり（奥津軽わけもの会議）
- 青森市役所・青森ワーケーションフォーラム、基調講演「ワーケーションの現状認識と今後に向けて」（2022 年、青森県）
- 東北経産局・官民パートナーシップによる地域課題解決オンラインセミナー、基調講演「官民パートナーシップによる地域課題解決 -“小さなまちの戦い方”を考える」（2022 年、オンライン）
- 青森県庁・青森県関係人口フォーラム、基調講演「官民一体で“ヨソモノ”を呼び込む仕掛けづくり」（2021 年、青森県）
- 環境省・ローカル SDGs（地域循環共生圏）オンラインセミナー、基調講演「地域プラットフォームの可能性：ローカルベンチャーの創造・ローカルキャリアの形成に向けて-」（2020 年、オンライン）
- 青森県総合社会教育センター・大学生とカタル！キャリア形成サポート事業及び高校生スキルアッププログラム推進事業進路指導関係者研修会、基調講演「ローカルキャリアと地域連携による次世代育成を考える」（2020 年、青森市）
- 日本能率協会マネジメントセンター・なぜ地域で学ぶワーケーションが求められるのか～ 4 つの地域から発信する、新しい生活様式下の新しい学び～、パネラー登壇「震災をイノベーションの原動力に～なぜ企業が地域に関わるのか～」（2020 年、オンライン）
- 日本経済新聞社・ワーケーション会議、パネラー登壇「新しい働き方と復興創生 持続可能なまちづくり」（2020 年、オンライン）

- 株式会社城南進学研究社・クリエイティブラーニング講座、基調講演「何のために学ぶのか？ 第 2 弾『まちをつくる』仕事」（2020 年、オンライン）
- 日本経済新聞社・日経地方創生フォーラム、パネラー登壇「自治体によるイベントホームステイの取り組み」（2020 年、東京都）
- 越知ぜよ！熱中塾、基調講演「地方創生とローカルキャリア」（2020 年、高知県）
- 日本広報学会・第 25 回研究発表全国大会、基調講演「人と人のつながりが地方創生に果たす役割 官民パートナーシップによるまちづくり」（2019 年、愛知県）
- 経済産業省東北経済産業局・新しい東北づくりシンポジウム、基調講演「東北での“しごと”“暮らし”から見えてくる、新たな可能性」（2019 年、東京都）
- 全日本広告連盟・全広連夏期広告大学、基調講演「ローカルキャリア白書 未来の働き方はここにある」（2019 年、石川県および岩手県）
- 一般社団法人地域活性化センター・新たな知と方法を生む土日集中セミナー、基調講演「つながりを生かすまちづくり 地方創生、シェアリングエコノミー、SDGs を事例に」（2019 年、東京都）
- 津南町役場・つなん未来会議、基調講演「つながりを生かすまちづくり 持続可能なまちづくりを考える」（2019 年、新潟県）
- 青森大学・SDGs 研究センター設立記念シンポジウム、基調講演「復興と地方創生、ひとのにぎわいは」（2019 年、青森県）
- 一般社団法人新興事業創出機構・共創イノベーションセミナー、基調講演「釜石のオープンシティ戦略 トライの連鎖を生み出す生態系づくり」（2019 年、東京都）
- 株式会社 Ridilover・R-SIC2019、パネラー登壇「地域でのキャリアの歩み方」（2019 年、東京都）
- 日本政策金融公庫・東北シゴト創造大学、パネラー登壇「つながりを生かすまちづくり」（2019 年、東京都）
- 日本経済新聞社・日経 SDGs フォーラム、パネラー登壇「震災復興と持続可能な社会創り」（2019 年、東京都）
- 朝日新聞社・朝日教育会議、基調講演「地方創生・地域を活性化させる三つの力」、（2018 年、東京都）
- 国際協力機構・日伊合同セミナー、基調講演「The Kamaishi Resilient Strategy and Practice -sustainable community development-」（2018 年、ジャカルタ）
- 日本経済新聞社・日経ビジネススクール、基調講演「自分の人生は自分で決める キャリアチェンジではじまった、地方創生への道」（2018 年、東京都）
- 関東経済産業局・シェアリングエコノミー官民連携セミナー、パネラー登壇「シェアリングエコノミー導入における官民連携事例」、（2018 年、東京都）
- 株式会社 LIFULL・地方創生 Challengers フォーラム、パネラー登壇「サステナブルな共助システムとコーディネーターの役割」（2018 年、東京都）
- みちのく復興事業パートナーズ・みちのく復興事業シンポジウム、パネラー登壇「セクターを越えた連

携による観光地域づくり」(2017 年、東京都)

- CIVIC TECH FORUM 2017 運営委員会・CIVIC TECH FORUM 2017、パネラー登壇「シェアリングエコノミーがもたらす地域の変化」(2017 年、東京都)
- 株式会社博展・サステナブル・ブランド国際会議、パネラー登壇「企業イノベーションは被災地をどう変えるか」(2017 年、東京都)

[学内各種委員]

- 社会連携委員会 (2021 年度～)
- 学生委員会キャリア支援チーム (2021 年度～)

[キーワード(専門性等)]

地方創生 # 震災復興 # 官民共創 # 関係人口 # 地域の人事部 # DMO # 地域キャリア教育 # 地域循環共生圏 # 地域おこし協力隊 # EBPM # 越境学習 # 中間支援組織 # ローカルキャリア # ファシリテーション